

本校は全国に九つの姉妹校を持つカトリックの女子校である。カリキュラムは普通科のみで、毎年全員上級学校に進む。本校に教育用コンピュータが導入されたのは平成六年と遅い。だが私立学校のため自由に機種選定や導入後の展開を考えたことができ、導入が遅いぶんだけ他校の情報や教育

28

パソコン 倶楽部訪問

盛岡白百合学園中学・
高等学校教諭

安倍 富士男氏

実践などを研究できた。

導入時には主要国内メーカー四社のマシンとシステムを検討し最終的にApple社のMacintosh LCIIIに決定（導入までは機種変更願いを提出し、Centris60AVを二三年前にCPUアップ

グレードを行い現在はower PC6100/66AVになっている。機種選定から決定まで約一年半をかけた。四十五ページの報告書を作成し、職員会議にて了承を得た。重要視したのは「既存の常識にとらわれないう」。

当時またWindowsが出たので、やはりは校

使う楽しさを最重視 大事な環境設計

宮沢賢治の世界へ、ようこそ！



宮沢賢治ワンダーランド
どうぞご堪能ください。お入り下さい。あつてあつたかし、まふせんら。山崎

地元盛岡で活躍した宮沢賢治のページ。愛情があふれている

- 1. 上野原市立宮沢賢治記念館
- 2. 山崎賢治のふるさと
- 3. 山崎賢治の足跡
- 4. 山崎賢治の足跡
- 5. 山崎賢治の足跡

トに参加し三年間活動を続け、最後の一年間は接続先き変更のためコンピュータ導入時と同じような姿勢で研究し、最終的にNTTの「OON学校パッケージ」を正式発表前に導入し現在

の、情報が十分にある。普通科の教育目的に向いてい、使っていて楽し（Fun to use）、本校の「International、progressive、original」なを掲げて選定に臨んだ。特に「Fun to use」は大

事なポイントだ。この高機能びびり、世間のものがいい。また校務処理がどうあっても、二次的なもの

と考えた。情報を収集し自分の頭でよく考え自分の責任において判断する「ことができるシステムを重視し、大変な時間

と努力（時には議論も必要としたが、良くなターができたと思う。その後百校プロジェクト

（By e-mail:abe@morika-shirayuri.morioka.ac.jp）
私立盛岡白百合学園中学
・高等学校 水原洋子校長、生徒数千四十八人。
〒020-0004 岩手県盛岡市山岸四二一九
一六 〇一九六六一・六三三〇
ホームページ＝http://morika-shirayuri.morioka.ac.jp/